

2027年3月期 第1四半期 決算補足資料 スマートフォン向けサマリ

株式会社イノベーション（東証スタンダード市場：3970）

決算ハイライト

売上高

1,472百万円（YoY Δ **119**百万円）

↓ オンラインメディア事業・金融プラットフォーム事業における売上高が前年比で減少
（計画比では概ね順調に推移）

営業損益

9百万円
（YoY $+$ **195**百万円）

EBITDA

121百万円
（YoY $+$ **207**百万円）

↑ 全社的なコストコントロールにより、営業損益が黒字転換
↓ のれん等減価償却費は引き続き発生

経常損益

5百万円
（YoY $+$ **250**百万円）

親会社株主に帰属する当期純利益

Δ **53**百万円
（YoY $+$ **132**百万円）

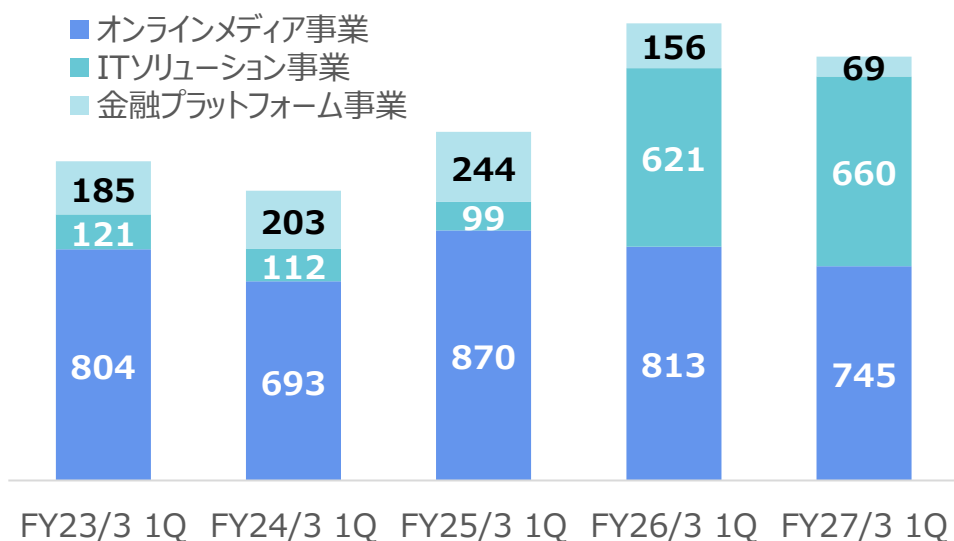
↑ 当期純利益は赤字幅132百万円縮小

売上高/営業損益

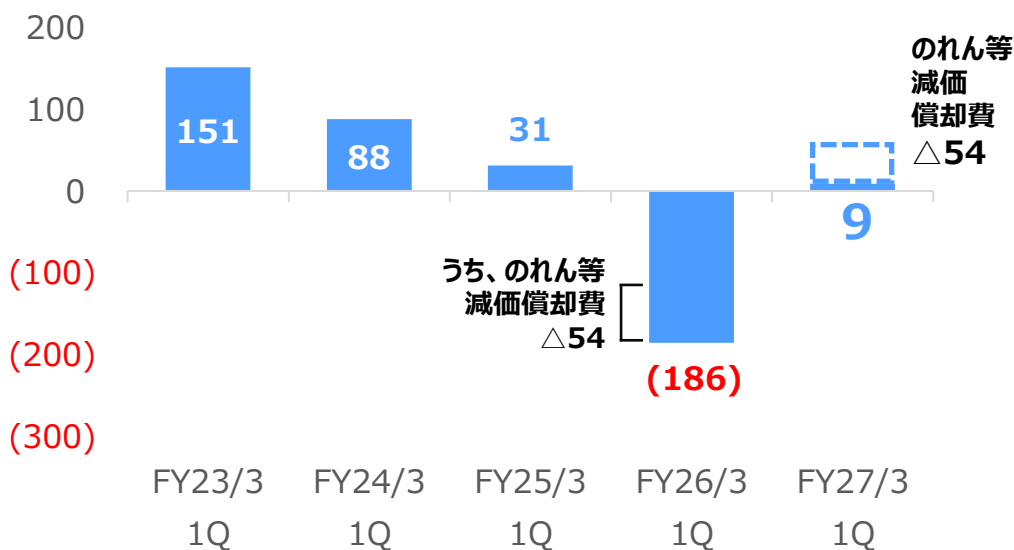
↓ 売上高は1,472百万円（前年同期比△7.5%）にとどまったが、計画比では概ね順調に推移

↑ 前期通期は成長投資の先行により営業損失を計上したが、当第1四半期は営業利益9百万円(前年同期比+195百万円)となり、黒字転換を達成

▶ セグメント別売上高 単位：百万円



▶ 営業損益 単位：百万円



2027年3月期 通期見通し

↑ 前回公表（5月11日）から**上方修正**を開示

↑ 上期は**黒字化の定着**を最優先。下期は**増益継続と新規事業投資**など**中長期の成長基盤づくり**を推進。

上方修正の概要

↑ ITソリューション事業における**利益率の向上**

株式会社シャノンにおいて、PMIフェーズで経営体制を見直し、不採算事業の整理と徹底した販管費コントロールにより利益体質への転換が実現。セグメント利益は前年同期比+829.4%と大幅に拡大。

	FY27通期 前回予想 2026 5/11公表	FY27通期 今回予想 2026 8/14公表	増減額	増減（%）
売上高	7,030	7,030	0	-%
営業損益	130	280	150	115.4%
経常損益	96	240	144	150.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	25	220	195	780.0%
配当	40.00円	40.00円	-	